

板橋区観光振興ビジョン策定支援業務委託仕様書（案）

1 件名

板橋区観光振興ビジョン策定支援業務委託

2 履行期間

契約締結日から令和 7 年 3 月 31 日まで

3 業務目的

板橋区では平成 17 年（2005 年）4 月に、板橋区の観光振興を「文化」と「心」を基調とした観光まちづくりと位置付け、五つの目標 58 項目の施策を掲げた「板橋区観光振興ビジョン」を策定し、平成 29 年（2017 年）には、「歴史が結ぶ、懐かしさと新しさに出会えるまち」を基本理念に「板橋区観光振興ビジョン 2025」を策定し、現在まで取り組んできたところであるが、社会経済動向の変化により、新たな施策展開が求められている。

板橋区としては、アフターコロナを見据えて訪日外国人を含めた観光客の誘致をはじめ、板橋区の魅力を国内外に発信できるような新たなビジョンの策定が必要になっている。

そこで、令和 6 年度（2024 年度）に新たなビジョン策定委員会を立ち上げ、その運営とビジョン策定の支援、また、策定されたビジョンに基づく観光情報の効果的な発信業務について、提案・構築を目的とする。

なお、次期ビジョンの計画期間は、計画策定から令和 17 年度（2035 年度）までとする。

4 業務体制

総括責任者及び各分野の担当者は、急病、退職等極めて特別な理由を除き、変更することはできない。また、予定されていた人員の配置が困難な場合は、直ちに代替の人員配置ができる体制を整えること。

5 業務内容

（1）現状業務分析（基礎調査）

平成 29 年度策定「板橋区観光振興ビジョン」の評価等

板橋区の観光の現状及び課題の把握・整理

板橋区を来訪する外国人観光客等の実態及び観光ニーズの調査

観光協会の位置づけに関する調査

（2）検討委員会及び作業部会の開催支援業務

検討委員会委員の報酬の支払い

資料の作成、検討委員会・作業部会の意見集約、課題整理・会議録等の作成

※委員会の構成及び開催回数（予定）

検討委員会（3 回程度）、作業部会（5 回程度）

（3）区民検討会議の実施支援

会議の開催手法や運営手法等の提案、実施案の作成、謝礼金の支払い

会議における必要物品の確保や資料作成

当日の運営支援、会議のファシリテーター的な役割

検討結果の取りまとめ、論点や意見の整理

※開催予定回数 5 回程度

- (4) 板橋区観光振興ビジョン策定（素案）
旧ビジョンの評価、基礎調査結果、検討委員会の検討結果等の意見を踏まえて、観光振興の目的と施策を多様な情報発信も含めて具体化したビジョン素案を作成する。
- (5) 多様な媒体による観光情報の発信の提案
効果的な情報発信に関する提案
（例）Web サイト、SNS 等の活用、情報誌の活用、動画の作成、掲載等多言語対応も視野に入れた提案とする。
- (6) 業務報告書の作成
業務内容（1）～（6）に係る事例資料、検討資料、議事要旨等をまとめた業務報告書を作成し、区に提出すること。

6 成果品等の取り扱い

- (1) 受託者は、本業務に関する所有権、著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。）等の知的財産権その他一切の権利は区に属するものとする。また、本業務の全ての成果物に関して発生した著作権者人格権を行使しないものとする。
- (2) 受託者は、本受託にあたって、区から貸与を受けた資料の取り扱いについては十分注意すること。
- (3) 受託者は、本受託により知り得た個人のプライバシー等に関する事項については調査期間中、調査終了後を問わず慎重に取り扱い、情報が漏えいすることのないようにすること。
- (4) 本業務による成果品及び調査においてまとめられた資料等について、区の職員の許可なく他に使用あるいは公表してはならない。

7 ビジョン策定にあたり、調査・検討する内容（予定・参考）

- 板橋区における観光の位置づけ・あり方
板橋区の特徴を把握し、魅力を区内外に発信する視点を含めた板橋区における観光のあり方。
- 区内にある様々な魅力ある既存資源の調査・整理、新たな資源の創造
- 観光資源を組み合わせるストーリー性のあるコンテンツを創造
- 外国人観光客の受け入れ
区内在住の外国人からの情報発信を含めた、インバウンドの体制づくり。
- アフターコロナを見据えた観光プロモーションの施策（イベント開催を含む）
- 東京で一番住みたくなるまちの実現（若い世代の集客及び定住）
区で実施している 4 大イベントを含めた観光事業の展開にあたり、多くの若い世代が注目する要素を加味した、若者をはじめとする集客が可能な施策。
（例）①既存イベントの見直し
②商店街との連携（飲食、買い物など）
③産業との連携（土産物、工場見学など）
④宿泊の体制
- ひと創り（人材育成）
外国人を含めた区内外からの観光客を、あたたかく迎えるための体制づくり。
（例）①職員の育成
②既存の観光ボランティアの育成
③その他、地域のボランティアの育成（町会連合会、商店街連合会など）

- 効果的な観光情報発信
多様な媒体を活用して、多言語により効果的な観光情報の発信を行うための施策。
- 観光センターのあり方
既存の観光センターと観光ボランティアを活用した事業展開を含めた、今後のニーズに見合ったあり方。
(例) ①場所の見直し
②外国人向け観光ガイド組織の立ち上げ
③マルチリンガル窓口の立ち上げ
- 観光協会の位置づけ
他自治体も含めた観光協会の位置づけに関する調査、分析。

8 スケジュール (予定)

別紙スケジュール表のとおり

9 履行場所

区指定場所

10 納入期限

令和7年3月31日

11 業務の処理

- (1) 受託者は、契約締結後7日以内に委託業務計画書を作成し、区に提出しなければならない。
- (2) 業務計画書には、下記事項を記載する。
①業務概要 ②業務工程 ③業務組織計画 ④打合せ計画

12 その他

- (1) 個人情報の取り扱いについては、本仕様書に記載してあるもののほか、別添「個人情報を取り扱う業務委託契約の特記事項」によること。
- (2) 本業務の実施にあたっては、関係法令を遵守すること。
- (3) 受託者は区と連絡を密にとり、作業の進捗に支障のないようにすること。また、本業務遂行のため、必要に応じて板橋区役所に来庁のうえ、担当者と打合せを行うこと。
- (4) 電子データを納入する際は、ウイルス対策やチェックを行い、原則、区の指定する「ファイルストレージシステム」を使用すること。なお、「ファイルストレージシステム」が使用できない場合は、その理由を明らかにし、区の指示を受けること。
- (5) 物品納入でディーゼル車を使用する場合は、ディーゼル規制適合車を使用すること。
- (6) 本業務終了後、すみやかに完了届を提出し、区の確認を得ること。
- (7) 本業務が終了し、成果品を提出した後、内容に不備又は不完全が発見された場合は、受託者の責任において補正を行うこと。
- (8) その他、本仕様書に定めのない事項又は解釈に関し疑義が生じた場合は、区と協議の上、決定すること。

13 問合せ先

板橋区 産業経済部 くらしと観光課 観光振興係 (担当 松永)

〒173-0004 板橋区板橋 2-65-6 情報処理センター6階

電話 : 03-3579-2251 FAX : 03-3579-7616

E-mail : kb-kankou@city.itabashi.tokyo.jp

板橋区観光振興ビジョン策定関係スケジュール(案)																									別紙		
		令和6年度(2024年)												令和7年度(2025年)											備考		
項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
庁議報告			○										○					○			○						
			基本方針										骨子案					素案			最終案						
議会関係				○										○				○			○						
			基本方針											中間のまとめ				素案			最終案						
委員会	作業部会			○		○		○			○	○		○			○		○								
				第1回		第2回		第3回			第4回	第5回		第6回			第7回		第8回								
	検討委員会						○			○			○	○						○							
							第1回			第2回			第3回	第4回						第5回							
区民検討会議 (観光ワークショップ)				←→																							
				5回程度実施																							
ビジョン策定	基礎調査	←→																									
	ビジョン骨子案			←→																							
	ビジョン素案			←→																							
パブリックコメント																	↔										
																	2週間以上										
ビジョン(案)																				○	○						
																				最終案	策定						
成果物の作成・配付																						←→					